

遮光ロールスクリーン

取扱説明書No.R-09110602

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意 (取付け前に必ずお読みください)



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。木部は2.5cm以上の厚さが必要です。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、取付けてください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りいただき、ブラケットが本体に確実に固定されていることを確認してください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

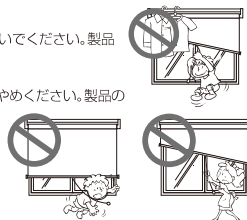


■使用上のご注意 (ご使用前に必ずお読みください)



警告

- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- お子様をブルコードで遊ばせないでください。首や体に巻き付くなどして思わぬ事故を招く恐れがあります。



P. 1

遮光ロールスクリーン



注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めてください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 火のそばでの使用は絶対におやめください。
- 必ずプルボールを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ スクリーンを巻き止まりまで(取付けファスナーが見えるまで)降ろさないでください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

❶ 取付ける前に取付け場所をご確認をください。

■取付け可能な場所

- 厚さ2.5cm以上の、木部のある窓、木製のカーテンボックス。
※板厚が2.5cm未満の場合は本ネジの先端が突き抜けます。
- カーテンレール(カーテンレール取付け金具を使用)
C型、角型の金属製カーテンレール

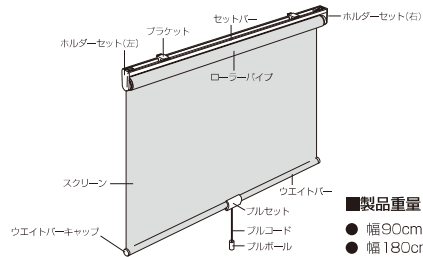


※カーテンレールに取付ける場合、カーテンレールが確実に取付けられていることを、必ず確認してください。製品が落下する恐れがあります。

■取付けできない場所

- 木部がない窓
サッシ、金属性の窓枠、浴室、タイルばりの壁
- ボールタイプ、プラスチック製のカーテンレール
- I型のカーテンレール

製品全体図及び部品名称



■製品重量

- 幅90cmの場合..... 約1.1kg
- 幅180cmの場合..... 約2.2kg

■部品入数

部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ	カーテンレール取付け金具 (ブラケット固定ネジ)
製品幅 (cm)			
45 ~ 140	2 個	2 本	2 個
141 ~ 180	3 個	3 本	3 個

P. 2

遮光ロールスクリーン

■壁に取付ける場合



警告

- 木部以外には、取付けできません。木部は2.5cm角以上の厚さが必要です。

■窓枠(幅2.5cm以上)に取付けける場合



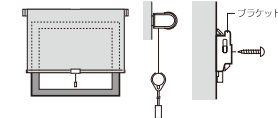
警告

- ❗ 窓枠の幅が2.5cm以上ない場合は、壁(木部)に取付けてください。
- 木製以外の窓枠(樹脂製化粧枠等)には取付けできません。
- 壁に確実に固定されていない窓枠(接着剤やクギ等で取付けられた化粧枠等)には取

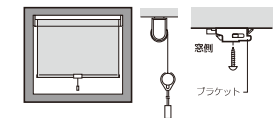
製品の取付け / 取外し方法

■取付けの種類

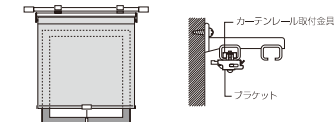
<正面付けの場合>



<天井付けの場合>



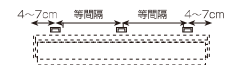
<カーテンレールに取付ける場合>



※ブルコードを製品の中央に固定してください。

■ブラケットの取付け位置

- ❶ ブラケットはセットバーの両端から各4~7cmの位置が適切です。
- ❷ ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるように取付けてください。

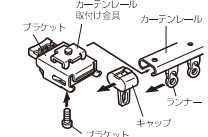


■ブラケットの取付け方法

- P.3の「取付けの種類」の図を参考にして、ブラケットを付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

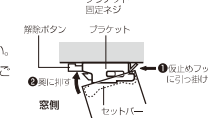
<カーテンレールへの取付け方法>

- ❶ カーテンレールからキャップとランナーを抜いてください。
- ❷ カーテンレール取付け金具をブラケットの上に置きブラケット固定ネジでゆるく仮止めしてください。
- ❸ ❹をカーテンレールの溝に入れ、左右のバランスを見てブラケット固定ネジを締めて固定してください。
- ❺ カーテンレールにキャップを取付けてください。



■製品本体の取付け方法

- ❶ セットバーをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ❷ 本体を奥に押し込み、確実にブラケットに装着されているかご確認ください。



■製品本体の取外し方法

- ❶ ブラケットの解除ボタンを押しながら、セットバーを手前に引いてください。
- ❷ 本体を仮止めフックから外してください。



注意 ❶ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

P. 3